

## 白浜地域づくり協議会準備委員会 第4回会議概要

平成22年1月8日(金)  
午後6時30分～午後8時30分  
白浜支所 2階 会議室

### ①はじめに、前回の会議の振り返りから！

#### 前回決定した中目標

絆

世代を超えて会話が響く白浜

安

みんなが安心して安全に暮らせる白浜

誉

「白浜が好き！」みんなが言える白浜

前回、3つの中目標の説明  
文と会の名称が宿題として  
出されました。



### ②本日の座長「柳善夫」さんが会議を進行。

皆さん宿題はやってきましたか？  
今日は、参加者が少ないですね。



### ③会の名称について・・・以下のような名称(案)がだされました。

- 白浜たすけあい会
- 白浜地域づくり協議会「きらり」(灯台の灯のイメージ、みんながその光に集まる)
- もちつもたれつAWA白浜
- AWA白浜あった会
- ぬきいっぺ白浜
- おっぺせ白浜
- SOY(意味:白浜おんだらでやんべー)
- 世界で一つだけの地域づくり会
- SCO(意味:白浜クワイト・オーガニゼーション)
- 白浜やろう会
- しらはまーず(意味:白浜人の複数形)
- SHAKE(意味:S=白浜、H=誉、A=安、K=絆、E=いいやで)
- TIP(意味:最先端)
- はまっぷ



いろいろな名称の案がだされましたが、「地域づくり協議会●●」がわかりやすくいい、灯台のひかりとそこに集まるというイメージが良いなどの意見から



## 白浜地域づくり協議会「きらり」



に決定しました。

灯台のマークをつけてはどうですか。……

### ④中目標の説明文について意見を出し合いました。

#### 絆の部:「世代を超えて会話が響く白浜」の説明文は……

- ・住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けられよう住民同士が絆を深め合い、白浜のいたるところで住民同士の会話が響き、笑顔の絶えないまちを目指します。
- ★住み慣れたこの地でいつまでも暮らし続けられるよう住民同志が絆を深め合い、いつでもどこでもことだまを響かせる白浜人を目指します。

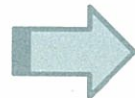
#### 安の部:「みんなが安心して安全に暮らせる白浜」の説明文は……

- ・住民の満足度アップを目指します。
- ・地域に根ざしたネットワークで犯罪のおきない明るいまちをつくろう。
- ★自然の脅威も人のなせる災いも助け合いで乗り越えていくひとがきの白浜連を目指します。
- ・住民の世代を超えたつながりにより安心して暮らせる防災、防犯活動、隣近所への見守り、声のかけあい誰もが笑顔で垣根のないおもいやりのある心豊かな町づくりを目指したい。
- ・みんながお互いを町を知っているからこそ安心して暮らせるそんな町にしたい。
- ・子どもたちの心身の安全やお年寄りの暮らしに安心が持て、住んで良かった思える安全で安心なまち白浜をみんなの力、みんなの活動でつくっていきます。
- ・毎日安心してすごせる白浜



## 誉の部:「白浜が好き！」みんなが言える白浜」の説明文は……

- ・観光客の満足度アップを目指します。
  - ・黒潮躍る青い海、緑の里山に抱かれた最南端の美しい私たちの町、漁業、農業、観光などの産業を育む豊かな自然と先人から伝えられた知恵を基に活力があり魅力ある誰もが住みたいそして若者が定住する希望の持てる町づくりを目指したい。
- ★明るい海に開かれて温順な気候と山野を愛する人たちだけが作れる自立の地域づくりさきいずる白浜魂を目指します。**
- ・明日がまちどおしいまちづくりを目指します。
  - ・白い灯台と浜の恵みに象徴される最南端の楽園を作りましょう。
  - ・「こんな町です。ここを見て」と自信を持って言える白浜を知り、知らせ守ってゆきたい。
  - ・白浜に住んでいることを誇りに思えるように、快適で美しい生活環境の創造と、先人から受け継いできた自然、景観、文化資産を守り、育て、活かしながら次世代へつないでいきます。



説明文の結論は次回に……



★の説明文をたたき台として考えていきましょう！

こんな意見もありました。

- ・説明文はそもそもいらぬのでは…
- ・絆・誉・安の一字は良くないのでは？



※次回は、平成22年1月18日(月) 座長は、中村哲也さんです。

### 会議内容

- ①説明文の内容について …… → 皆さんの意見を基に考えてきましょう。(宿題)
- ②全体会の日程について …… → 行動計画は、代表者会議で決めるの？中目標ごとのグループ？
- ③報告会(2/28)について …… → 報告会は、どのように行いますか。誰が発表や報告をしますか？